

秋田県歯と口腔の健康づくり推進条例の一部改正について

1 改正理由

健康寿命の延伸を図るため、歯と口腔の健康づくりの推進に関する基本的施策を充実させる必要があるため。

2 改正内容（新旧対照表）

新	旧
<p>（目的）</p> <p>第一条 この条例は、歯科口腔保健の推進に関する法律（平成二十三年法律第九十五号）の趣旨を踏まえ、歯と口腔の健康づくりについて、基本理念を定め、並びに県の責務並びに県民、教育関係者、保健等関係者、事業者及び医療保険者の役割を明らかにするとともに、歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策の基本的な事項を定めることにより、県民の歯と口腔の健康づくりを総合的かつ計画的に推進し、もって県民の健康で豊かな生活の実現及び健康寿命の延伸に寄与することを目的とする。</p> <p>（基本的施策の実施）</p> <p>第十条 県は、県民の歯と口腔の健康づくりを推進するため、次に掲げる基本的施策を実施するものとする。</p> <p>一～六 略</p> <p>七 成人期及び高齢期における口腔機能の獲得及び維持向上のための施策の推進に関すること（次号に掲げる基本的施策を除く。）。</p> <p>八 <u>オーラルフレイル（心身の機能の低下をもたらすおそれがある口腔機能の虚弱な状</u></p>	<p>（目的）</p> <p>第一条 この条例は、歯科口腔保健の推進に関する法律（平成二十三年法律第九十五号）の趣旨を踏まえ、歯と口腔の健康づくりについて、基本理念を定め、並びに県の責務並びに県民、教育関係者、保健等関係者、事業者及び医療保険者の役割を明らかにするとともに、歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策の基本的な事項を定めることにより、県民の歯と口腔の健康づくりを総合的かつ計画的に推進し、もって県民の健康で豊かな生活の実現_____に寄与することを目的とする。</p> <p>（基本的施策の実施）</p> <p>第十条 県は、県民の歯と口腔の健康づくりを推進するため、次に掲げる基本的施策を実施するものとする。</p> <p>一～六 略</p> <p>七 成人期及び高齢期における口腔機能の獲得及び維持向上のための施策の推進に関すること_____。</p>

<u>熊をいう。)の予防に関すること。</u> <u>九～十二 略</u> <u>十三 歯科口腔保健に関する人材の確保、養成及び資質の向上に関すること。</u> <u>十四・十五 略</u>	<u>八～十一 略</u> <u>十二・十三 略</u>
--	-------------------------------------

3 施行期日

この条例は、令和3年4月1日から施行することとする。